

特定非営利活動法人 まちだ結の里 設立趣旨書

私たちは、町田市が進める「北部丘陵まちづくり基本構想」に賛同し、この地域の生物多様性に富んだ里山を後世に伝える担い手の一端として、「奈良ばい谷戸山環境再生地区」の再生活動に、市広報での募集に応じ、市民ボランティアとして参加してきました。

里山の環境は、これまで地域農家の手による農業活動等によって維持されてきました。しかし、近年ではこの地域でも、人手が入らなくなった農地、樹林地などが増え里山が荒れてきています。

この里山環境を再生し、さらに維持・保全していくには、過去から蓄積された技術・知識が必要であるとともに、多くの人手、および活動費用が必要です。そのためには、地元農家、市民、行政の協働が不可欠となります。

そのことから、私たち市民が、より積極的に里山環境の再生・維持活動に参加していくことが必要と考え、市民グループ「奈良ばい谷戸に親しむ会」を設立し、市の方針に沿い、協働活動を続けてきました。

また、市が、奈良ばい谷戸において進めてきたモデル事業「農的手法による環境保全事業」を、今後さらに発展させ、奈良ばい谷戸を再生するだけでなく、町田市北部の丘陵地帯に残る緑地再生のため、本当の意味のモデルとなることが求められています。そのためには、市民側の受け手として、より社会的責任を負うことのできる団体が必要とされています。そこで、積極的に「農的手法による里地・里山環境の保全」という最も重要な目的を追求するため、市民グループ「奈良ばい谷戸に親しむ会」を発展させ、特定非営利活動法人まちだ結の里 を設立するものです。

平成21年 5月 21日

代表者 住所
東京都町田市

氏名 鶴岡 秀樹 印